



学校だより



フエックス

小学校長 田中均

神話と呼ばれるものはすべてが虚構というわけではなく、どこかに必ず現実と結びついているところがあるようです。

島根県松江市に「黄泉平坂(よもつひらさか)」という場所が実在するのを見て驚きました。古事記や日本書紀に登場する地名です。死者となったイザナミに黄泉の国で再会しようとしたイザナギですが、なかなか姿を現さないイザナミにしびれを切らしてその姿を見てしまふ、そこには体にウジ虫がわき、ふた目と見られぬ妻の姿があった、「あなたは、わたしに恥をかかせましたね」と怒ったイザナミ。恐ろしくなって逃げるイザナギをイザナミが追いかけてきた。そこで、イザナギは黄泉比良坂にあった大きな岩で道をふさいでしまった、という逸話です。

蘇る(よみがえる)という語はこの黄泉の国から帰ることが語源となつて、死んだもの、死にかけたものが息を吹き返す意味となつた語です。

蘇ること、永遠の命を求めるのは古今東西同じのようで、ヨーロッパでも伝承に登場する架空の鳥としてフエックスがあります。大変長い寿命と美しい姿を持ち、日本では不死鳥や火の鳥などの呼び名でも知られます。その肉と血には永遠の生命を授けてくれる効果があると言われ、ゆえに古来よりさまざまな人々がこの鳥を求めてきたこともあつて、これを題材に手塚治虫さんの漫画になつたことをご存知の方も少なくないでしょう。

宮崎駿さんの「天空の城ラピュタ」のクライマックスの場面のムスカのセリフに「ラピュタは滅びない。何度でも蘇るのだ。ラピュタの夢こそ人類の夢だからなのだ。」というのがありました。けれどもシータはこれにゴンドアの谷の歌「土に根をおろし、風とともに生きよう。種とともに冬を越え、鳥とともに春を歌おう」をひいて「土から離れては人は生きられない」と言っています。

7月7日に1、2年生は七夕祭りを行いました。そして玄関先には七夕飾りをかざつてたくさんのお願い事をしました。また私たちの新型コロナウイルス感染症との対応は続いています。そして、子どもたちの願いを受け止めて、ポストコロナの社会をどのように考えるかは大人に課せられた大きな課題です。けつして元の社会に戻る、ことではないでしょう。それは新型コロナウイルスへの対応をめぐる差別や偏見、圧制と暴力、虚偽と分断など、いままでも内包されていた社会の暗部が露呈しているからです。学校教育も例外ではありません。新しく生まれ変わる意思が私たちに試されているように思います。

燃える炎の中で/その身を焦がして/生まれ変わる/小さな鳥のように/僕らの想いも/きつとよみがえる/フエックス/ほら誰かが笑った(山下達郎「フエックス」)

1学期のおもいで オンライン授業編



「オンラインでのじゅぎょう」

3A 児童

コロナウイルスが日本に広がり学校に行けない日が続きました。そんな時、学校からオンラインで顔合わせができるという連らくがあり、私は心の中で「やったー」とさけびました。ひさしぶりにお友達や先生にオンラインで会えると思うと、とびはねたいほどうれしい気持ちになりました。国語や算数のじゅぎょうもオンラインでうけられる事になり、ワクワクした気持ちにもなりました。そして私は今、じゅぎょうを受けられる事にとっても感しゃしています。今まで以上にじゅぎょうを一生けんめい受けたいと思っています。

「うまく伝わったよ」

3B 児童

オンラインの国語のじゅぎょうで、『絵を言葉で伝えよう』をしました。私たちがしたのは、電車の絵をせつ明することになりました。まず4人ずつのはんに分かれて、どのようにせつ明すればみんなに伝わるかを考えました。何度もみんなたくさん意見を出し合ったので、分かりやすいせつ明文ができあがりました。次は発表です。私はかく人たちの気持ちを考えて、ゆっくりと文章を読みました。発表した後、うまく伝わったか心配でしたが、みんな上手に電車の絵がかけていたのでほっとしました。3月から休校になってさみしかったけれど、オンラインじゅぎょうで友だちの顔を見ることができてとてもうれしかったです。

「みんなとオンラインで心をつなげた」

5A 児童

東京女学館小学校で初めてのオンライン授業がありました。その理由はコロナウイルスで直接学校へ行けなくなったからです。初めてのオンライン授業の時は、5年生の先生は誰かなと思ったり、クラスは誰と一緒にかなと思ったり、心のどきどきが止まりませんでした。どきどきの中オンライン授業の2回目の時に簡単な自己紹介をすることになりました。紹介するのが終わるとクラスみんなのことを知る事ができた気がして次からの授業が楽しみになりました。それにずっと、コロナウイルスのことでみんなと顔を合わせることもできなかつたけれど、オンラインでみんなの明るい顔が見られてとてもホッとしました。コロナウイルスで3か月も学校がお休みで、みんなと会えない寂しい私をオンライン授業は救ってくれました。毎日たった2時間か3時間でしたが、とっても楽しいわくわくする時間でした。私にとってオンライン授業はみんなの心をつなげた素敵な授業でした。

「自分の意見を持つ」

4A 児童

『オンライン授業』は、私にとって初めてのことでした。オンライン授業では、大変なこともありましたが、例えば、でんぱの状況や先生の声が聞こえなくなったりしました。でも楽しいこともたくさんありました。『白いぼうし』の授業では、グループセッションで、登場人物の気持ちを話し合いました。お友達の意見にさんせいしたり、はんろんしたりしていると、どんどん自分の考えがうかんできます。「お友達の意見を聞きながらも自分の意見をもつ。」と先生がおっしゃっていました。今から思うと「たしかに。」と思いました。また、オンライン授業を受けるかもしれません。なので、オンラインだからできないではなく、オンラインでしかできないことをやっていきたいです。

「分かりやすかった授業と見えなかつた星」

4B 児童

五月からオンライン授業が始まって、全く違う授業の受け方になりました。みんなでワイワイする授業にはならなかつたけど、グループ分けした時は、話すことができました。理科や図工で、パワーポイントを使って、写真や資料を画面で見せてくださったので、分かりやすかつたです。理科で、夏の大三角形の説明がありました。家の屋上から見たけれども、毎日くもっていて何も見えませんでした。でも、先生が教えてくださったアプリを使って空を見ると、たくさんの星がきれいに見えました。本当に見えたらいいなあと思いました。



1 学期のおもいで 登校編



「あのねそのときね」より(1年生)

6/29 れんらくちょうにはじめてかきました。どきどきしました。
【1A 児童】

7/ 7 きょうはたなばたまつりをしました。おねえさまからすてきなものをもらいました。とてもすてきだったのでたいせつにします。
【1A 児童】

7/17 きょうは、はじめて5じかんがっこうにいました。たいいくのげえむたのしかったです。
【1A 児童】

7/21 きょうはおきゅうしょくにしゃげをたべました。すごくおいしかったです。3かいおかわりしました。
【1A 児童】

6/24 きょうは、まちにまったとうこうびでした。せんせいとはじめてのおじゅぎょうでした。すごたのしかったです。
【1B 児童】

6/30 きょう、はじめてあさがおがさいたよ。みずいろだったよ。はながさくのをたのしみにしてたからうれしいよ。
【1B 児童】

7/ 7 きょうは、2ねんせいのおねえさまがやさしくがっこうあんないをしてきてとてもうれしかったです。うさぎのはっぴいをみれてとてもうれしかったです。
【1B 児童】

7/13 きょうは、あしたのがっこうがたのしみすぎて、ねられないかもしれません。
【1B 児童】

七夕まつり (1年生を迎える会) (2年生)

今年は入学式後に「1年生を迎える会」が実施できなかったので、七夕会と一緒に行いました。2年生は、やっと1年生に会えたこと、やっとお世話ができたことを、とても喜んでいました。2年生の作文を紹介します。

きのう、わたしは学校で七夕会をしました。七夕会の前にたんざくにねがいごとを書いて、かざりといっしょにささにつけました。たくさんたんざくとかざりできれいになったささを見て、七夕会がとてもたのしみでまちどおしかったです。わたしは、もう1つたのしみなことがありました。それは、1年生に会えることです。1年生へのお手紙とプレゼントをよういしてまわりました。七夕のお話を聞いた後、バディさんとじこしょうかいをして、しつもんタイムをしました。1年生の子は、すこしきんちょうしていてこえが小さかったです。でも、お名前やすきなどうぶつ、すきなたべものなど、いろいろ教えてくれました。学校の中をあん内したときは、わたしの話をしっかり聞いてうなずいていたのがかわいかったです。さい後に校でいて私がつくったお花をプレゼントしました。よろこんでくれてよかったです。はじめて1年生に会えた七夕会は、とっても楽しかったです。

2A 児童

・約3か月ぶりに登校した学校は、すっかりかわってしまいました。校庭には緑が広がっていて早く遊んでみたいと感じました。また、昇降口にはサーマルカメラが設置してあり、興味をそそられました。マスクをする、消毒、ソーシャルディスタンスと今までの日常とはかけ離れた部分があります。でも、友達と会えたこと、話せたこと、勉強をしたこと…今までの当たり前一つひとつに喜びを感じられるようになりました。もう1学期は少ししかありません。逆に言えば、まだある。その少しの時間に喜びをかみしめながら過ごしていこうと思います。 6A 児童

・分散登校が始まり、体育館での集合。2回目の登校日、1年生の初登校の準備をしている時、「今年の1年生はどんな子たちかな」と想像したり、自分の1年生のころを思い出したりしました。そして、1年生のお手伝い。私が1年生のときに手伝ってくださった6年生を思い出して、やさしく声をかけてあげることができました。

6B 児童

・楽しみにしていた休み時間。「早くドッジボールやりたいな。」私は、ずっと新しい校庭で早くドッジボールがしたくてたまりませんでした。やっと学校に行けると思ったら出席番号の偶数・奇数で分けられ、それからやっと校庭で遊べると思ったら雨が続きたりしてなかなか遊べませんでした。そしてついに晴れの日！友だちと校庭でドッジボールをしました。久しぶりのドッジボールは、すごく楽しく、あっという間に時間が過ぎてしまいました。楽しみにしていたドッジボールができてうれしかったです。

6A 児童

救命救急訓練 研究部長

毎年、大切な子どもたちの命を守るための知識と技術を学ぶ目的を持ち、心肺蘇生やAEDの使い方、けがの手当など、応急手当を習得する研修を実施しています。今年は新型コロナウイルスの影響もあり、救命救急講習の実施も危ぶまれましたが、7月7日(火)予定通り、応急手当指導員の方々10名の指導の下、小学校職員の研修を行うことができました。研修最後にはテストを行い、参加者全員「救命技能認定証」を無事頂くことができました。



生活指導部より

指導部長

いつもより短い夏休みですが、健康と安全に気をつけて、有意義な1か月にしてください。(健康については「ほけんだより」参照)

- 事故を防ぐ
 - 「こうゆうスイカ」に気をつける
こう…交通事故・ゆう…誘拐・スイ…水の事故・カ…火事の事故
 - 自転車の利用や遊びに伴う危険防止 (パンフレット配布)
- 犯罪に気をつける
 - 毎日どのように過ごしたか、親子の会話を絶やさない
 - 服装に気をつける (短パン・タンクトップ・髪型など)
 - コンピュータや携帯電話等の利用はルールやマナーを守る
- お手伝いをさせる
 - お手伝いしたことをたくさんほめてあげてください

きがつきませんで
写真撮影のため授業にお邪魔していた時のことです。「あら教頭先生、きがつきませんで失礼しました。こんにちわ」と、私が立っていたすぐ脇の席の1年生から、笑顔と共に「挨拶をいただきました。まあと感心、気持ちやが和らぎました。「友だちと距離をとりましょう」「近くで言葉交わしません」と注意を重ねている日々。このような時だからこそ、人の思いを感じ取り、元気づけあえる心を育むことの大切さを感じます。
思う存分教育活動を行えなかったこの1学期ですが、ご家庭のおかげで子どもたちが豊かに歩みを進めてくれたことに、心よりお礼申し上げます。
小学校教頭 下田 栄子

8月・9月はじめの予定

- 8月3日(月) 全校保護者会(オンライン)
- 8月4日(火)~7日(金)個人面談(オンライン)
- 9月1日(火) 2学期始業式
3時間授業・軽食あり
- 9月3日(木) 合同防災訓練(小中高合同)
- 9月6日(日) 入試説明会(会場:講堂)
募集要項配布開始
- 9月11日(金) 創立記念日(132周年)